

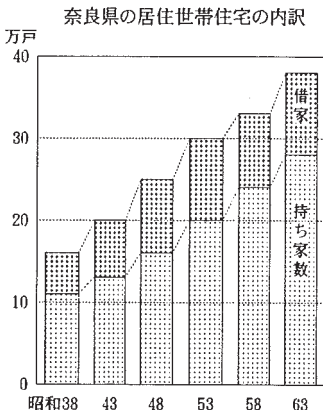
8. 居住環境

(住宅)

昭和63年住宅統計調査(速報)によると本県の総住宅数(空家・建築中を含む)は422千戸で前回調査(昭58)より12.7%増加しています。この増加率は沖縄・埼玉・神奈川県・千葉県につき全国で5位という高い水準を示しています。

持家住宅の延べ床面積は一戸当たり平均約129㎡で、これは4LDK即ち6畳が4間、8畳程の居間と10畳程の食堂兼台所と風呂、トイレ、納戸つきぐらいの広さです。

関連指標



資料：総務庁「住宅統計調査」

73. 持家比率

都道府県	持家比率(%)	順位
富山	84.2	1
	80.5	2
	79.9	3
	79.0	4
	78.6	5
滋三	78.5	6
	78.0	7
	76.1	8
	75.8	9
	75.5	10
鳥石	74.5	11
	73.5	12
	73.4	13
	73.0	14
	72.4	15
栃群	72.3	16
	72.3	16
	72.3	16
	72.2	19
	71.5	20
奈和	71.4	21
	70.7	22
	69.9	23
	69.7	24
	69.6	25
岡宮	69.5	26
	68.7	27
	68.5	28
	68.2	29
	67.5	30
熊埼	66.8	31
	66.6	32
	65.5	33
	65.4	34
	65.1	35
長宮	64.9	36
	62.2	37
	61.7	38
	60.2	38
	60.2	38
兵愛	60.1	40
	59.9	41
	58.9	42
	55.4	43
	54.2	44
北大	51.8	45
	50.1	46
	43.2	47

資料：総務庁統計局「国勢調査」
 調査時点：昭和60年10月1日
 調査周期：5年毎
 算出方法：持家世帯数÷住宅に住む一般世帯数

74. 持ち家住宅の延べ床面積

都道府県	持ち家住宅の延べ床面積(1住宅当たり)(m^2)	順位
秋田	154.99	1
	153.17	2
	141.57	3
	140.42	4
	140.35	5
青森	140.30	6
	139.74	7
	135.35	8
	132.65	9
	131.41	10
岩手	130.86	11
	129.80	12
	129.06	13
	128.80	14
	122.91	15
山形	120.38	16
	120.21	17
	118.51	18
	117.94	19
	117.82	20
福島	117.29	21
	111.51	22
	111.41	23
	108.47	24
	107.51	24
茨城	107.49	25
	104.22	26
	101.56	27
	101.54	28
	100.16	29
栃木	98.03	30
	96.77	31
	96.51	32
	95.14	33
	92.69	34
群馬	92.53	35
	90.89	36
	88.48	37
	87.90	38
	87.61	39
埼玉	87.07	40
	86.82	41
	83.76	42
	83.71	43
	81.47	44
千葉	79.39	45
	70.25	46
	60.27	47

資料：総務庁統計局「住宅統計調査」
 調査時点：昭和63年10月1日
 調査周期：5年毎
 算出方法：持ち家住宅床面積合計÷持ち家住宅数

75. 理容・美容所数

都道府県	人口10万人当たり理容・美容所数(所)	順位
秋田	491.0	1
	410.6	2
	400.0	3
	393.6	4
	384.1	5
山形	383.1	6
	382.6	7
	362.8	8
	358.1	9
	347.4	10
福島	341.0	11
	336.4	12
	332.7	13
	331.9	14
	330.8	15
茨城	324.9	16
	321.3	17
	318.7	18
	313.0	19
	309.2	20
栃木	305.4	21
	303.3	22
	296.3	23
	293.7	24
	291.8	25
群馬	290.2	26
	288.2	27
	287.6	28
	285.4	29
	285.0	30
埼玉	284.6	31
	283.9	32
	277.4	33
	277.1	34
	275.6	35
千葉	273.4	36
	267.5	37
	263.3	38
	242.3	39
	227.8	39
東京都	222.2	40
	219.8	41
	217.9	42
	215.7	43
	212.4	44
神奈川県	211.2	45
	186.1	46
	182.7	47

資料：厚生省「衛生行政業務報告」
 調査時点：昭和63年12月31日
 調査周期：毎年
 算出方法：理容・美容所数÷総人口

〔道路〕

本県は、紀伊半島の中央部に位置する内陸県であるため、隣接する府県とともに近畿圏が一体となって道路整備を計画しています。

その主だったものに紀伊半島縦貫自動車道京奈和自動車道の整備促進等を基軸として、第二阪奈有料道路、南阪奈道路、国道165号、国道163号、国道309号等隣接府県、特に大阪府と関連する道路網の整備促進と関西国際空港の開港、関西文化学術研究都市の建設に対応した道路網の整備を計画しています。

関連指標

奈良県の道路延長
(昭和63年4月1日)

道路種別	実延長	改良別内訳		路面別内訳	
		改良済	改良率	舗装済	舗装率
	km	km	%	km	%
高速国道	18.2	18.2	100.0	18.2	100.0
一般国道					
指定区間	130.7	130.7	100.0	130.7	100.0
指定外区間	598.7	358.8	59.9	588.5	100.0
主要地方道	508.4	269.0	52.9	498.5	98.1
一般県道	814.9	209.1	25.7	783.1	96.1
市町村道	9,341.6	2,927.7	31.3	6,614.9	70.8

(舗装道に閉路舗装道も含む)
*一般国道の指定区間は国管理、指定外区間は県管理。
資料：県道路線待標

76. 主要道路舗装率

都道府県	主要道路舗装率 (%)	順位
大阪府	98.6	1
	92.2	2
	90.5	3
	86.5	4
	84.3	5
奈良県	76.2	6
	76.1	7
	73.9	8
	73.1	9
	72.3	10
和歌山県	70.9	11
	65.6	12
	65.1	13
	64.8	14
	64.3	15
鳥取県	63.0	16
	62.8	17
	60.2	18
	59.7	19
	57.8	20
秋田県	57.4	21
	57.2	22
	56.9	23
	56.9	23
	56.2	23
山形県	56.1	25
	55.9	26
	55.1	27
	55.1	27
	52.9	29
和歌山県	52.7	30
	51.5	31
	51.1	32
	50.0	33
	47.4	34
北海道	46.2	35
	45.7	36
	44.4	37
	43.6	38
	43.5	39
岡山県	42.1	40
	39.2	41
	37.9	42
	37.6	43
	37.5	44
佐賀県	37.4	45
	37.0	46
	29.4	47

資料：建設省道路局「道路統計年報」
調査時点：昭和63年4月1日
調査周期：毎年
算出方法：舗装道路実延長÷道路実延長
(注)一般国道、一般都道府県道の合計

77. 水道普及率

都道府県	水道普及率 (%)	順位	
東大 神奈 沖愛	京阪川	99.9	1
	神奈川	99.8	2
	川	99.6	3
	神奈川	99.3	4
	神奈川	98.9	5
兵京 埼群 滋	庫都玉	98.9	5
	馬	98.6	7
	馬	98.1	8
	賀	98.0	9
	賀	97.8	10
静三 新長 香	岡重濁	97.5	11
	野川	96.8	12
	野川	95.8	13
	野川	95.8	13
	野川	95.7	15
宮山 卷長 石	城梨良	95.1	16
	崎川	95.1	16
	崎川	95.1	16
	崎川	94.9	19
	崎川	94.1	20
全岡 青和 山	国山森	93.9	
	山形	93.4	21
	山形	93.2	22
	山形	93.2	22
	山形	92.7	24
北高 福鹿 宮	道取井	92.6	25
	島崎	92.3	26
	島崎	91.4	27
	島崎	91.1	28
	島崎	90.3	29
徳千 喜岐 愛	島葉山	90.2	30
	阜媛	89.9	31
	阜媛	89.4	32
	阜媛	89.4	32
	阜媛	89.3	34
島福 佐広 山	根岡賀	89.1	35
	島口	87.3	36
	島口	87.0	37
	島口	86.4	38
	島口	86.3	39
高栃 福大 秋	知木島	85.0	40
	分田	83.7	41
	分田	83.6	42
	分田	82.1	43
	分田	81.0	44
岩熊 茨	手本城	80.3	45
	手本城	77.3	46
	手本城	76.1	47

78. 都市公園面積

都道府県	人口1人当たり 都市公園面積 (㎡)	順位	
北宮 群福 奈	道海	10.84	1
	馬井良	8.51	2
	馬井良	7.81	3
	馬井良	7.33	4
	馬井良	7.19	5
富島 秋宮 愛	山根田	6.93	6
	城媛	6.84	7
	城媛	6.80	8
	城媛	6.23	9
	城媛	5.83	10
石兵 長榜 山	川庫崎	5.73	11
	木口	5.44	12
	木口	5.21	13
	木口	5.16	14
	木口	4.97	15
鹿山 広青 岡	島梨島	4.83	16
	森山	4.80	17
	森山	4.66	18
	森山	4.62	19
	森山	4.59	20
福山 福鳥 全	島形岡	4.58	21
	取国	4.46	22
	取国	4.44	23
	取国	4.44	23
	取国	4.30	23
長岐 愛香 佐	野阜知	4.23	25
	川賀	3.99	26
	川賀	3.98	27
	川賀	3.94	28
	川賀	3.64	29
岩三 滋静 新	手重賀	3.62	30
	岡濁	3.50	31
	岡濁	3.46	32
	岡濁	3.42	33
	岡濁	3.41	34
大千 茨冲 熊	阪葉城	3.32	35
	縄本	3.21	36
	縄本	3.10	37
	縄本	3.09	38
	縄本	3.07	39
徳京 大高 崎	島都分	2.96	40
	知玉	2.93	41
	知玉	2.90	42
	知玉	2.89	43
	知玉	2.65	44
東神 和	京川山	2.59	45
	京川山	2.53	46
	京川山	2.32	47

資料：厚生省水道環境部「水道統計」
 調査時点：昭和63年3月31日
 調査周期：毎年
 算出方法：給水人口÷行政区城人口
 (注)上水道、簡易水道、専用水道の合計

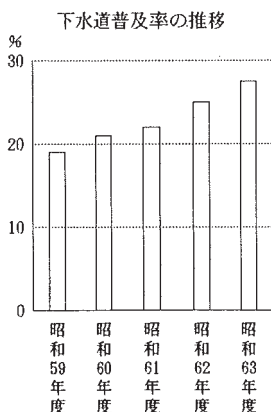
資料：建設省「都市緑化年報」
 調査時点：昭和62年3月31日
 調査周期：毎年
 算出方法：都市公園面積(緑地を除く)÷総人口

〔下水道事業〕

本県の河川は、昭和40年ぐらいからの転入人口の急激な増加と、生活様式の変化により年々水質汚濁が進んでいます。この水質汚濁を防止するとともに生活環境の改善を図るため、県は昭和45年度に大和川上流流域下水道事業に着手しました。

その後55年に宇陀川流域、57年には吉野川流域において下水道事業を着手し、平成元年3月末現在、36万人の処理施設が完成されており78,528世帯が水洗化されています。

関連指標



年度末人口による
処理区域内人口 / 県行政人口

資料：県下水道計画課

79. 公共下水道普及率

都道府県	公共下水道普及率(%)	順位
東京都	84	1
	63	2
	62	3
	57	4
神奈川県	57	4
	57	4
	56	6
	48	7
兵庫県	42	8
	40	8
	40	9
	40	9
愛知県	40	9
	36	11
	35	12
	33	13
福岡県	31	14
	29	15
	28	16
	26	17
山形県	26	17
	26	17
	26	17
	26	17
岐阜県	25	20
	24	21
	24	21
	23	23
長野県	23	23
	22	25
	22	25
	21	27
茨城県	21	27
	21	27
	21	27
	21	27
静岡県	20	30
	20	30
	19	32
	18	33
千葉県	18	33
	18	33
	18	33
	18	33
大分県	18	33
	17	36
	15	37
	15	37
福岡県	15	37
	15	37
	15	37
	15	37
宮城県	15	37
	13	41
	9	42
	9	42
高知県	9	42
	9	42
	9	42
	9	42
佐賀県	8	45
	7	46
	7	46
	3	47

資料：建設省都市局「日本の下水道」
調査時点：平成元年3月31日
調査周期：毎年
算出方法：処理区域内人口÷総人口

80. 水洗化率

都道府県	水洗化率(%)	順位
東神奈川	85.4	1
神奈川	83.5	2
大冲	73.7	3
愛	72.6	4
	70.9	5
埼玉	67.9	6
埼	66.9	7
兵千	65.3	8
京	64.1	9
静	60.7	10
石	59.1	11
桑全	56.5	12
広	56.0	
群	51.3	13
	50.8	14
福	49.4	15
岐	48.3	16
北	47.2	17
山	45.8	18
大	45.4	19
福	44.1	20
富	43.3	21
熊	43.3	21
徳	42.7	23
山	42.2	24
栃	41.8	25
香	41.7	26
宮	39.9	27
福	38.9	28
愛	38.6	29
宮	38.4	30
新	37.9	31
岡	37.7	32
三	37.7	32
鹿	36.7	33
児	35.6	34
茨	34.8	35
山	33.5	36
鳥	32.8	37
滋	32.2	38
青	31.4	39
長	29.6	40
高	27.9	41
和	27.7	42
島	22.8	43
長	21.2	44
佐	18.7	45
岩	15.5	46
秋	14.6	47

資 料：厚生省「日本の廃棄物」
 調査時点：昭和61年3月末
 調査周期：毎年
 算出方法：水洗化人口÷計画処理区域内人口

81. ごみ処理実施率

都道府県	ごみ処理実施率(%)	順位
栃	100.0	1
埼	100.0	1
千	100.0	1
東	100.0	1
神	100.0	1
奈		
川		
富	100.0	1
福	100.0	1
山	100.0	1
岐	100.0	1
三	100.0	1
滋	100.0	1
京	100.0	1
大	100.0	1
青	99.9	14
秋	99.9	14
山	99.9	14
新	99.9	14
石	99.9	14
静	99.9	14
愛	99.9	14
兵	99.9	14
大	99.9	14
宮	99.8	23
福	99.8	23
奈	99.8	23
鳥	99.8	23
鹿	99.8	23
児	99.7	28
取	99.5	29
本		
国		
縄		
茨	99.4	30
群	99.4	30
岡	99.4	30
佐	99.4	30
愛	99.0	34
長	98.9	35
福	98.9	35
香	98.8	37
長	98.7	38
山	98.6	39
宮	98.6	39
広	98.5	41
和	98.2	42
高	98.0	43
北	97.8	44
岩	95.8	45
島	95.1	46
徳	93.6	47

資 料：自治省「公共施設状況調」
 調査時点：昭和63年3月31日
 調査周期：毎年
 算出方法：ごみ処理人口÷処理計画人口

〔金融〕

金融機関の預貯金高及び貸出残高は昭和63年12月末現在、対前年比それぞれ8.9%、9.9%の増となりました。又、平成元年には金利の上昇や小口MMC等の開発により普通銀行預金残高は前年比32.4%増となっています。

一方、企業業績の変化を知ることのできる指標をみると、不渡手形発生率が昭和63年の0.23%から元年には0.09%に低下し、企業倒産件数も減少傾向にあります。

関 連 指 標

金融機関別預貯金貸出残高
(昭和63年12月末)
(単位：億円)

金融機関	預貯金残高	貸出残高
全国銀行	25,812	14,877
相互銀行	3,660	2,417
信用金庫	3,941	2,275
労働金庫	310	131
郵便局	15,058	—
商工中金	228	742
信用組合	623	433
農業協同組合	6,731	1,186
金融公庫	—	952
合計	56,363	23,013

資料：近畿財務局「財政経済統計年報」

82. 百貨店・総合スーパー店舗数

都道府県	人口10万人 当たり店舗数 (店)	順位
和歌山	3.41	1
	3.28	2
	2.98	3
	2.95	4
	2.83	5
兵庫県	2.81	6
	2.81	6
	2.77	8
	2.75	9
	2.73	10
広島県	2.65	11
	2.64	12
	2.56	13
	2.50	14
	2.32	15
岡山県	2.29	16
	2.21	17
	2.19	18
	2.17	17
	2.16	19
宮城県	2.13	20
	2.12	21
	2.11	22
	2.08	23
	2.08	23
東京都	2.03	25
	1.98	26
	1.95	27
	1.88	28
	1.82	29
千葉県	1.81	30
	1.77	31
	1.76	32
	1.76	32
	1.76	32
静岡県	1.75	35
	1.72	36
	1.71	37
	1.71	37
	1.65	39
長崎県	1.59	40
	1.56	41
	1.33	42
	1.33	42
	1.17	44
富山県	1.16	45
	1.01	46
	0.60	47

資料：総務庁統計局「事業所統計調査」
調査時点：昭和61年7月1日
調査周期：3年毎
算出方法：百貨店・総合スーパー店舗数÷総人口

(注) 従業者50人以上で、衣食住にわたる各種の商品を販売する小売業

83. 金融機関店舗数

都道府県	人口10万人 当たり 店舗数	金融機関 (店)	順位
島根	65.2		1
福井	63.7		2
鳥取	62.6		3
高松	60.0		4
石川	56.7		5
山梨	52.1		6
山和	50.9		7
歌	50.7		8
高知	50.7		8
香川	50.2		10
三重	48.8		11
愛大	48.6		12
秋岡	48.6		12
	47.5		14
	47.3		15
岩手	45.8		16
岐広	45.3		17
新鹿	44.8		18
児	44.7		19
	44.3		20
徳佐	44.0		21
滋福	43.1		22
長野	41.5		23
	41.2		24
	40.1		25
山熊	40.0		26
静青	39.3		27
長崎	38.8		28
	38.5		29
	36.9		30
群宮	36.4		31
全京	36.0		32
沖縄	34.1		33
	33.8		33
	31.7		34
茨福	31.6		35
宮枳	31.3		36
枳兵	30.9		37
	30.7		38
	29.5		39
愛奈	29.1		40
東北	29.0		41
大	28.6		42
海	28.1		43
	26.4		44
千埼	23.2		45
神奈	19.7		46
	17.9		47

資料：日本銀行「都道府県別経済統計」
 調査時点：平成元年3月31日
 調査周期：毎年
 算出方法：金融機関店舗数÷総人口
 (注) 銀行(都市、地方、信託、長期信用、相互)信用金庫、信用組合、農協の合計

84. 郵便局数

都道府県	人口10万人 当たり 郵便局数	(局)	順位
島根	48.0		1
鹿児	39.6		2
鳥取	39.5		3
高松	39.4		4
大分	32.5		5
秋山	32.4		6
山梨	32.4		6
山和	31.7		8
歌	31.5		9
高知	30.9		10
福熊	30.3		11
和石	30.3		11
徳島	29.4		13
	29.3		14
	28.7		15
新長	28.0		16
北海	28.0		16
岡福	27.5		18
	27.5		18
	26.6		20
宮富	26.1		21
愛三	26.0		22
山	25.9		23
	25.8		24
	25.8		24
広青	24.1		26
奈森	23.8		27
佐良	23.4		28
岐賀	22.9		29
	22.1		30
香滋	21.4		31
全宮	21.3		32
枳枳	19.5		33
枳枳	19.5		33
	18.5		34
茨京	18.2		35
群都	18.2		35
兵馬	17.7		37
静庫	17.4		38
	16.4		39
福岡	16.1		40
沖繩	13.7		41
愛知	13.6		42
大千	12.3		43
	12.2		44
東京	11.4		45
埼玉	9.7		46
神奈	8.7		47

資料：郵政省「郵便統計年報」
 調査時点：平成元年3月31日
 調査周期：毎年
 算出方法：郵便局数÷総人口
 (注) 普通、特定、簡易郵便局の合計